

◆英国の著名な研究者チームが選定した BAAS の膨大なコレクションをデジタル化

Wiley Digital Archives

英国科学振興協会(BAAS)アーカイブ

British Association for the Advancement of Science

大学・学術機関向け IP アドレス接続同時アクセス無制限・完全買い切り

※正式な見積価格は最寄りの弊社営業員に別途ご用命ください

※年間管理費(ホスティング・フィー)は不要です

【英国科学振興協会(BAAS)とは?】

英国科学振興協会(BAAS:British Association for the Advancement of Science)は、英国における科学全体の枠組と基盤を提供すべく活動してきました。分野を超えて各分野の科学者や機関が一堂に介し、それぞれの研究成果を共有するという学際的な性質が反映された同協会の所蔵資料には、極めて多岐にわたる分野が取り上げられています。それぞれの時代における最も影響力を持つ科学者たちの業績、思索、相互作用を関連づけた唯一のアーカイブであり、種の形成理論を構築したダーウィンから希ガスの発見でノーベル化学賞を受賞したラムゼーまで、1830年代から1970年代にかけての英国科学史を、分野や大学を横断して記録します。

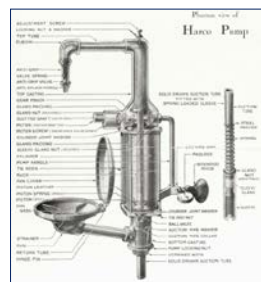
Wiley Digital Archiveの新しいコレクションであるBAASアーカイブは、BAAS所蔵の資料や英国有数の複数の大学コレクションから、英国科学史の著名な研究者チームが選定した選りすぐりの資料群 750,000 ページを収録します。収録コンテンツの9割以上が、これまで目録化・電子化されなかったものが、150年間に蓄積されてきたこれらの資料類は、科学的発見、科学の中心としての英国の台頭を記録するとともに、協会内部の視点を提供いたします。

【英国科学振興協会(BAAS)成り立ちと研究者】

1831年に設立された英国科学振興協会(BAAS)は、科学を富裕層の自己資金での取り組みから政府資金による専門活動に変換する、英国の科学コミュニティの組織的かつ成功した取り組みを具体化しました。社会と経済の発展、そして英国を科学の中心とすることです。

協会は著名な科学者を集め、女性に門戸を開きました。キャスリーン・ロンズデール、チャールズ・ウェントワース・フィッツウィリアム、ジョセフ・リスター、ウィリアム・ホプキンス、チャールズ・ダーウィン、トーマス・ヘンリー・ハクスリー、ケネス・ダーラム、バロン・ケルビン、ジョセフ・ノーマン・ロッカー、チャールズ・バベッジ、ウィリアム・ヒューウェル、ジェームズ・フォーブス、ホレス・ラム、ウィリアム・ヘンリー・ブラッグ、オリバー・ロッジ、アダム・セジウィックはメンバーでありリーダーでした。

1911年にBAAS会長であるウィリアム・ラムゼーは、1904年にノーベル化学賞を受賞しました。1933年にBAAS会長であるフレデリックゴーランドホプキンスは、1929年にノーベル生理学または医学賞を受賞しました。1964年にノーベル化学賞を受賞したドローシーホジキンは、BAAS会長に就任しました。



BAAS の膨大なコレクションをデジタル化！詳細は弊社まで

日本指定代理店 極東書店

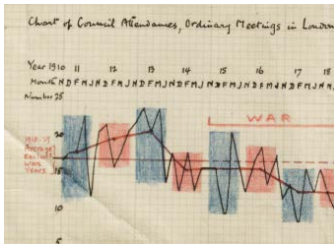
FAR EASTERN BOOKSELLERS
KYOKUTO SHOTEN LTD

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル | 03(3265)7531 FAX (3556)3761
〒600-8357 京都市下京区柿本町579 五条堀川ビル | 075(353)2093 FAX (353)2096
〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-14 小榎ビル | 092(751)6956 FAX (741)0821

URL:https://www.kyokuto-bk.co.jp

E-mail:info@kyokuto-bk.co.jp



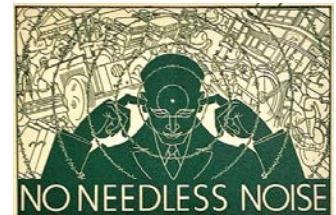
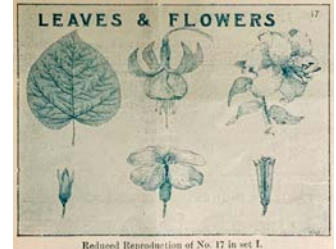


Wiley Digital Archives のプラットフォームは、アーカイブ資料の利用者のニーズに応えるために、最新の技術を用いて設計されました。

収載された資料は、使いやすく、検索やナビゲートもスムーズに行えます。

膨大な点数の地図・海図を最適な解像度で表示できるよう、Wiley はデジタル化にあたって、高解像度レンズと超低振動シャッターによる先進的なスキャン技術を採用しました。今回使用されたスキャナーは、原資料の色品質と細部をピクセル単位で正確に保持することができ、それによりオリジナルに極めて近い画像の再現に成功しています。

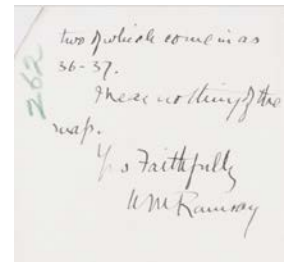
- ◆直感的に利用できるインターフェイス
- ◆活字文書は全文検索可能
- ◆検索結果を視覚的に表示、画像ギャラリーも提供
- ◆基本的な文献情報に加えて、検索しやすいようメタデータを補足
- ◆OCR で読み取ったテキストをダウンロード可能
- ◆用語のクラウド表示、出現頻度の視覚化、クラスター化などの分析ツール・機能
- ◆統計データなどの表を Excel 形式でダウンロード
- ◆検索でヒットした文献の出版地を世界地図で視覚的に表示
- ◆ヒットした文献中の頻出語をテキスト分析で抽出
- ◆人名・出版地・発行年を含むメタデータを手入力で追加
- ◆収録文献のブラウズ
- ◆印刷・PDF ダウンロード・保存・他のユーザーとの共有



<WDA:BAAS アーカイブのハイライト・コンテンツ>

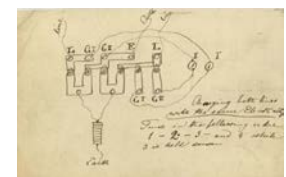
■ラムゼー・コレクション (University College London 所蔵)

1887年、ウィリアム・ラムゼーは、UCLの化学の教授に就任して窒素酸化物やその他の非反応性ガスに関する多くの研究に着手し、ジョン・ウィリアム・ストラット（レイリー卿）とともにノーベル賞を受賞しました。ラムゼーとレイリーは、化学物質中の窒素の重量が大気中の窒素よりも少ないという観察にもとづいて、大気中の窒素には重いガスがあると考え、空気中の不活性な重い気体であるアルゴンの発見につながります。このアルゴンの発見を契機とした諸研究により、1904年にラムゼーは化学賞、レイリーは物理学賞と、ノーベル賞を同時受賞しました。本コレクションでは、ラムゼー卿の研究室の書籍、論文、講義、通信文、ならびにラムゼー夫人、およびラムゼーのアシスタントで伝記作家のモリストラバースの論文などを収録しています。



■ホイットストン・コレクション (King's College in London 所蔵)

ポリマス卿チャールズ・ホイットストンのワーキングペーパーとプロトタイプ。電信やステレオスコープから魅惑的な竖琴やコンサーティーナに至るまで、彼の多くの発明に基づいています。ホイットストンは、正規の科学に関する訓練を受けていませんでしたが、King's College London in London で実験哲学の教授となり、電気分野の先駆的な実験を行いました。



■チャトリー・コレクション (UCL Senate House Library 所蔵)

エンジニアに転向した天文学者ハーバート・チャトリーの中国での仕事。チャトリーは、21歳で航空工学のテキストを執筆し、ポーツマス市立大学で2年間講師を勤めた後、中国北部のTongshan Engineering Collegeの土木工学の教授として採用されて25年間中国に滞在しました。その後、上海に移りプラント建設に携わる一方、中国やエジプトの天文学、中国の密教にも関心を持ち、関連する論説も発表いたしました。ロンドンに戻った後も、海軍本部で活躍し、その功績によりフランス政府から叙勲しています。



上記の他にもBAASの選りすぐりのコレクションを収録。詳細は弊社まで

Wiley Digital Archives の詳細お問い合わせは弊社まで



日本指定代理店 **極東書店**

〒101-8672 東京都千代田区神田三崎町2-7-10 帝都三崎町ビル

TEL: 03-3265-7531 FAX: 03-3556-3761 <https://www.kyokuto-bk.co.jp> E-mail: info@kyokuto-bk.co.jp